

自殺未遂者相談支援事業（いのちの相談支援事業）【大阪府】 ＝警察との連携による自殺未遂者支援＝

(実施期間) 平成 24 年度	(基金事業メニュー) 強化モデル事業
(実施経費) 4,028 千円 (予算額)	(実施主体) 大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市

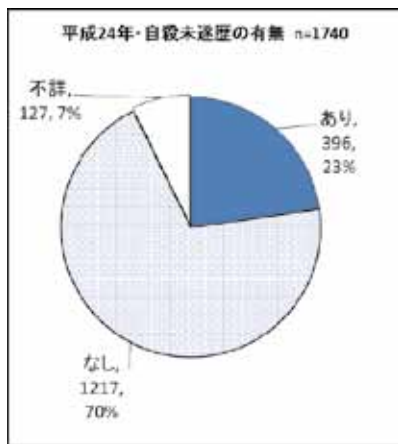
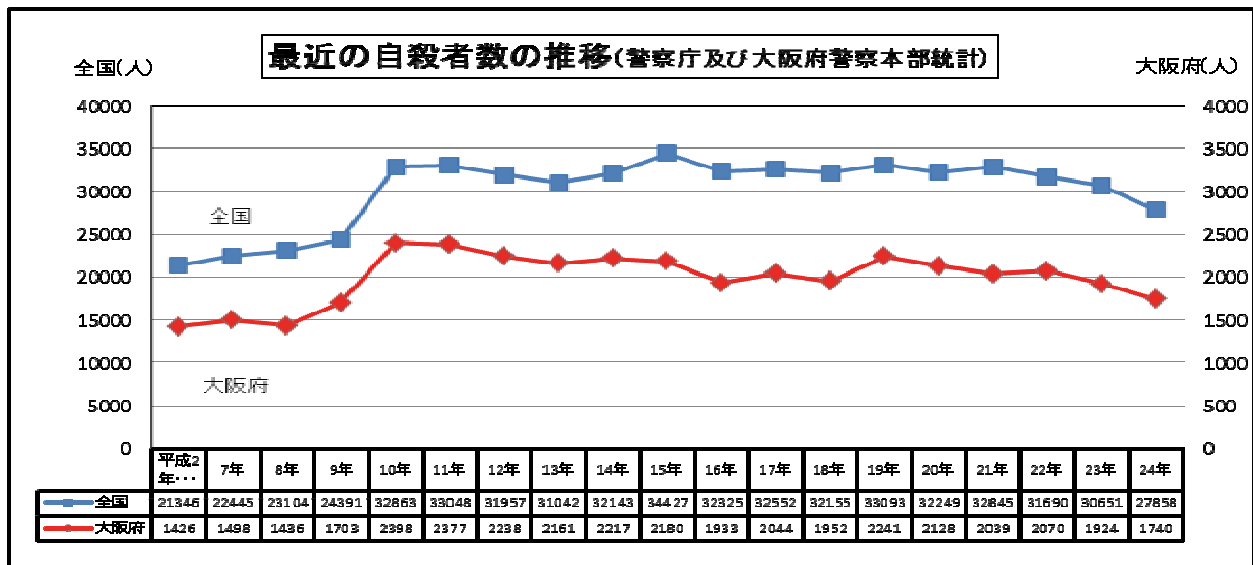
【事業の背景・必要性・目的】

大阪府では、平成 10 年度から年間の自殺者数が 2,000 人前後で推移するという深刻な状況があり、自殺のハイリスク者である自殺未遂者への支援が急務となっていた。このため、自殺未遂者の実態把握を行い、効果的な支援の方策を検討するために、平成 21 年度から救命救急センターにおける「自殺未遂者実態調査事業」などに取組んできた。

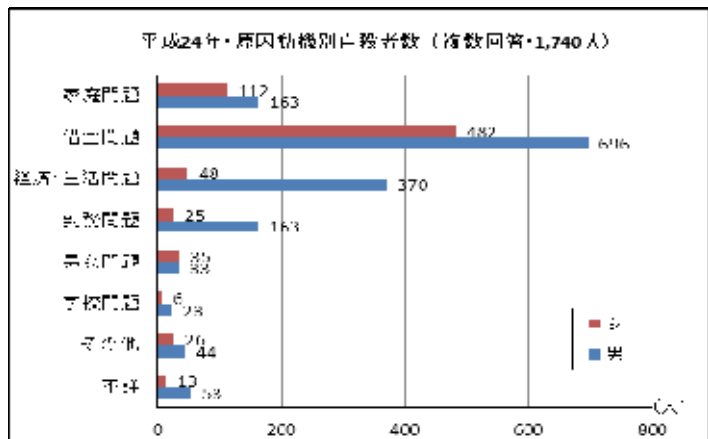
これらの取組みから、自殺未遂者は、自殺企図直後の複雑な心境や地域生活を営む上での困難など、いくつもの課題を抱えているため、様々な支援が必要であるが、心理的に追い込まれた状況では自ら相談窓口を訪れることが難しいという特性から、相談窓口につなぐためのアプローチが課題となっていた。

こういった状況の中で、警察署と連携した自殺未遂者支援として、堺市では平成 21 年 4 月から「いのちの相談支援事業」を、大阪市では平成 21 年 11 月から「自殺未遂者相談支援事業」を実施してきた。

先行する2政令市の取組みの成果を受け、平成 25 年 1 月から政令市・中核市を含めた大阪府全域で、警察署と連携した「自殺未遂者相談支援事業」(以下本事業という。)を実施することとした。



(大阪府警察本部統計)



(大阪府警察本部統計)

表1 大阪府内の人口と警察署数

	人口(人)	警察署数(力所)
大阪府(政令市、中核市除く)	4,087,862	26
大阪市	2,678,727	28
堺市	842,539	5
東大阪市	507,404	3
高槻市	355,475	1
豊中市	392,182	2
大阪府(全域)	8,864,189	65

※ 大阪府総務部統計課 大阪府毎月推計人口 平成25年1月1日現在

1 堺市における「いのちの相談支援事業」の取り組み

(1) 事業内容

平成21年3月に「堺市自殺対策推進計画」を策定し、市民一人ひとりが命の大切さや自殺防止に関する理解を深め、身近で悩んでいる人をみんなで支え合うことが出来る生きやすい社会の実現をめざし、自殺対策の取り組みを強化するために、精神保健課に「いのちの応援係」を設置した。

「いのちの応援係」では、自殺のハイリスク者である自殺未遂者の直接的な相談支援を、警察署と消防署(救急隊)と協力して行っており、再企図の防止に努めている。

(2) 経過

① 警察署との連携

・警察署で関わりのあった自殺未遂者で相談同意のある人を「いのちの応援係」に紹介。

平成21年4月 … 堺警察署の協力により「いのちの相談支援事業」をモデル実施(堺区)。

6月 … 西堺警察署の協力により、一部エリアを拡大(中区、西区)。

11月 … 堺市全域で実施。

平成22年7月 … 自殺未遂者本人だけでなく、家族への相談を開始。

② 消防局(救急隊)との連携

・救急隊で関わりのあった自殺未遂者で、相談同意のある人を「いのちの応援係」に紹介。

同意が取れない場合も事業の案内リーフレットを手渡す。

平成23年11月 … 消防局(救急隊)の協力により実施。

③ 大阪弁護士会との連携

自殺未遂の原因が多重債務等の法的問題の場合、連携して対応。

2 大阪市における「自殺未遂者相談支援事業」の取り組み

(1) 事業内容

平成21年4月に策定した「大阪市自殺対策基本指針」の具体的な取り組みのひとつとして、精神科医療の必要な人を医療につなぎ、また必要な関係機関に適切につないでいくことにより、さらなる自殺を防ぐことを目的として、警察と連携した自殺未遂者への相談を始めた。

(2) 経過

平成21年 11月 … こころの健康センターを相談窓口とした「自殺未遂者相談支援事業」を市内5警察署でモデル的に実施。

平成22年 7月 … 13警察署の協力により実施。

平成23年 1月 … 大阪市全28警察署に拡充して実施。対象者は、単身の自殺未遂者本人。

平成23年 10月 … 自殺未遂者と共に家族も相談支援の対象とした。

平成24年 7月 … 各区の保健福祉センターを相談窓口として、直接警察署からの相談に応じる体制とした。こころの健康センターは、各区保健福祉センターから依頼のあった処遇困難ケースに対して、支援方法や支援計画について検討を行い、「出かけるチーム精神保健相談」により技術支援を行う。